様式３(2015.06改)

作成日　平成30年3月9日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370700573
事業所名	グループホーム　まりん

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	バーベーキュー、芋煮会、流しそうめん等の行事には、地域の子供を含め複数の参加を得て楽しく交流している。 地域の小･中学校の運動会、卒業式に招待を受け、職場体験を受入れ、相互に交流している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	運営推進会議は行政、複数の民生委員の参加を得て、隔月のペースで開催している。 利用者の様子を写真入りの資料を使って分かりやすく報告し、意見を交換している。 管理者は、家族の参加を働き掛けている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	生活保護受給者を複数受入れ、報告･相談に行政を訪問し、行政は対象利用者をホームに訪ね、相互に協力する関係を築いている。 行政主催の介護事業者の集団指導の会に毎回出席し、実践に活かしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	ホームの行事に家族を招いて交流を図り、家族の来訪時や電話の際には、気兼ねなく意見を表す関係を築くよう工夫している。 介護計画の作成時には、必ず利用者、家族の意見を確認している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	×	×	×	×	○		